

歴代奨励賞受賞者リスト

第1回 (第5回総会・学術大会 1999年)

佐藤 恭子：「天然着色料の含有成分に関する研究」
山田 真記子：「食用タール色素の規格試験法に関する研究」

第2回 (第6回総会・学術大会 2000年)

合田 幸広：「食用タール色素中の副成色素の構造と無機不純物に関する研究」
片岡 裕美：「即時型アレルギー反応の簡便な評価法の開発と応用に関する研究」

第3回 (第7回総会・学術大会 2001年)

石川 恵子：「ハイテカロジ-を利用したカプサイシド等有用物質生産の向上に関する研究」

第4回 (第8回総会・学術大会 2002年)

石丸 幹二：「植物ポリフェノールの効率的調整と機能化に関する研究」

第5回 (第9回総会・学術大会 2003年)

穂山 浩：「HPLCを用いた食品中のかび毒の分析法に関する研究」
小川 正彦：「食品残留農薬及び農産物中有害アルカロイドの分析法と実態把握に関する研究」
河部 真弓：「天然添加物の安全性に関する研究」

第6回 (第10回総会・学術大会 2004年)

松藤 寛：「食用色素の構造と機能性に関する研究」

第7回 (第11回総会・学術大会 2005年)

江頭 祐嘉合：「神経毒キノリン酸の食品成分による体内生成とその機序に関する研究」

第8回 (第12回総会・学術大会 2006年)

丸山 卓郎：「DNA解析を基礎とした違法キノコ及び食用色素の基原の鑑定に関する研究」

第9回 (第13回総会・学術大会 2006年)

長岡(浜野) 恵：「食品関連化学物質の評価のための新分析技術に関する研究」
六鹿 元雄：「容器包装の安全性確保に関する研究」

第10回 (第14回総会・学術大会 2008年)

酒井 信夫：「食品関連成分の機能と分析に関する研究」

第11回 (第15回総会・学術大会 2009年)

庄司 俊彦：「リングに含まれるポリフェノールの解析ならびにその機能に関する研究」

第12回 (第16回総会・学術大会 2010年)

杉本 直樹：「qNMRを用いた有機化合物の絶対定量法の開発と実用化に関する研究」

第13回 (第17回総会・学術大会 2011年)

建部 千絵：「増粘安定剤の残留溶媒分析法およびポリソルベート類の分析法に関する研究」
張替 直輝：「プラスチック支持体を用いた食品由来遺伝子の迅速で簡便な新規検出法の開発に関する研究」

以上、19名